

はじめに

毒物・劇物は、医療、研究、産業など多様な分野で使用されている一方、吸入や接触、誤飲などにより重大な健康被害を引き起こす危険性を併せ持っています。保管および配送時に事故が発生した際、初動対応の遅れや誤った措置は健康被害や環境汚染に直結します。

本マニュアルは、私たち医薬品卸が頻繁に取り扱う毒物・劇物に焦点を絞り、その危険有害性、応急措置、漏出時の初期対応を簡潔にまとめたものです。

本マニュアルが日々の安全確保と事故防止、そして万一の際の的確な対応に役立つことを願っています。

2026年8月
日本医薬品卸勤務薬剤師会
実務委員会

本マニュアルの利用にあたって

マニュアルは毒物・劇物の破損事故における初期対応のみを簡潔に記載しています。事故発生時は必ず該当製品のSDSも参照し、初期対応後は必要に応じて以下の対応をしてください。

○応急措置

人への影響や周囲への危険がある場合は、119番通報して安全を確保してください。

医師による措置（場合により救急）を受けてください。

○漏出物への対応

回収・廃棄は環境に配慮し、必要に応じて廃棄物処理業者に委託するなど薬剤師と相談して適切に対応してください。

また、「その他注意」の欄は、各社・各支店で決めたルールや気づいたことを事前に記入する等自由にご活用ください。

目次

1. 塩化亜鉛
2. 塩酸
3. 過酸化水素＜過酸化水素水＞
4. キシレン
5. クロロホルム
6. しゅう酸（無水）
7. 水酸化カリウム＜苛性カリ＞
8. 水酸化ナトリウム＜苛性ソーダ＞
9. ホルムアルデヒド＜ホルマリン＞
10. メタノール＜燃料用木精＞
11. シンボルマークの解説
12. 事故対応時に備えておくといいの

<注意>

毒物・劇物・危険物の区分は濃度により異なる場合があります。



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	塩化亜鉛	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	塩化亜鉛						
性状							
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、咽頭痛、灼熱感、息苦しさ 皮膚：発赤、痛み、重度の熱傷 眼：強い痛み、発赤、熱傷 経口：咽頭痛、腹痛、灼熱感、吐き気、嘔吐、ショック 遅発：肺水腫を起こすことがある						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。

参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	塩酸	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	塩酸						
性状	    						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで10～20分以上洗浄する ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：強い刺激、咳、呼吸困難 皮膚：腐食性、発赤、痛み、熱傷 眼：強い刺激、腐食 慢性：気道障害、歯の酸損傷 遅発：高濃度で肺水腫を起こすことがある						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。
参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	過酸化水素	毒物		劇物	○	危険物	○
商品名	過酸化水素、過酸化水素水						
性状	   						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う 多量の水と石鹸で洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、咽頭痛、めまい、頭痛、吐き気、息切れ 皮膚：腐食、白斑、発赤、熱傷、痛み 眼：腐食、発赤、痛み、かすみ眼、重度の熱傷 経口：咽頭痛、腹痛、吐き気、嘔吐						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。
参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	キシレン	毒物		劇物	○	危険物	○
商品名	キシレン						
性状	   						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う 多量の水と石鹸で洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：めまい、眠気、頭痛、吐き気 皮膚：乾燥、発赤 眼：発赤、痛み 経口：腹痛、灼熱感、めまい、眠気、頭痛、吐き気						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。
参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	クロロホルム	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	クロロホルム						
性状	   						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う 多量の水と石鹸で洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、めまい、頭痛、吐き気、眠気、意識障害 皮膚：乾燥、発赤、痛み 眼：充血、痛み 経口：腹痛、嘔吐 遅発：中枢神経・肝腎への影響が出ることがある						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。
参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	しゅう酸	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	しゅう酸						
性状	  						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う 多量の水と石鹸で洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、喉の刺激 皮膚：刺激、発赤 眼：強い刺激、痛み 経口：腹痛、吐き気、嘔吐						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。

参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	水酸化カリウム	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	水酸化カリウム、苛性カリ						
性状							
応急措置	«共通» 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない 飲み込んで数分以内の場合、小さなコップ一杯の水を飲ませる ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、咽頭痛、灼熱感、呼吸困難 皮膚：重度の熱傷、痛み、発赤、水疱 眼：充血、重度の熱傷、痛み、かすみ眼 経口：腹痛、灼熱感、吐き気、嘔吐、ショック						
漏出時の措置	周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。

参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	水酸化ナトリウム	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	水酸化ナトリウム、苛性ソーダ						
性状	 						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、咽頭痛、灼熱感、息苦しさ 皮膚：重度の熱傷、痛み、発赤、水疱 眼：重度の熱傷、痛み、かすみ眼 経口：腹痛、灼熱感、ショック						
漏出時の措置	すべての着火源を取り除く 周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。

参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	ホルムアルデヒド	毒物		劇物	○	危険物	
商品名	ホルムアルデヒド液、ホルマリン						
性状	    						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで10～20分以上洗浄する ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ 無理に吐かせない コップ1杯の水を飲ませる ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：強い刺激、咳、呼吸困難、喘息様症状 高濃度で強い呼吸障害、気道炎症、肺炎、肺水腫を起こすことがある 皮膚：刺激、腐食、アレルギー反応 眼：流涙、強い刺激						
漏出時の措置	すべての着火源を取り除く 周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。
参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS



注意 ①素手で触らない！ ②換気をする！ ③会社に連絡する！



成分名	メタノール	毒物		劇物	○	危険物	○
商品名	メタノール、燃料用木精						
性状	  						
応急措置	《共通》 直ちに医師に連絡し、必要に応じて手当て、診断を受ける ＜吸入した場合＞ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる ＜皮膚に付着した場合＞ 直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐ 皮膚を流水又はシャワーで洗う ＜眼に入った場合＞ 水で数分間注意深く洗う コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す、その後も洗浄を続ける ＜飲み込んだ場合＞ 口をすすぐ ＜急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状＞ 吸入：咳、めまい、頭痛、吐き気、視力障害 皮膚：乾燥、発赤 眼：発赤、痛み 経口：腹痛、嘔吐、意識障害、視力障害						
漏出時の措置	すべての着火源を取り除く 周囲を立ち入り禁止とする 作業者は手袋・保護眼鏡・マスクなど適切な保護具を着用する 換気する、風上に立つ						
その他注意							

※本マニュアルで提供する情報は、当該成分の一般的な特性に基づいています。個別の製品に関する詳細情報や最新の安全対策については、必ず当該製品の安全データシート（SDS）をご確認ください。

参考文献：厚生労働省「職場のあんぜんサイト」モデルSDS

シンボルマーク (GHS対応)

絵表示	概要
物理化学的危険性	 (爆弾の爆発) 火薬類 自己反応性化学品 有機過酸化物
	 (炎) 可燃性・引火性ガス、可燃性・引火性エアゾール 引火性液体、可燃性固体、自己反応性化学品 自然発火性液体、自然発火性固体、自己発熱性化学品、 水反応可燃性化学品、有機過酸化物
	 (円上の炎) 支燃性・酸化性ガス 酸化性液体 酸化性固体
	 (ガスボンベ) 高圧ガス
健康及び環境有害性	 (感嘆符) 急性毒性（区分4）、皮膚腐食性・刺激性（区分2）、 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性（区分2A）、皮膚感作性、 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）（区分3）
	 (どくろ) 急性毒性（区分1-3）
	 (腐食性) 金属腐食性物質 皮膚腐食性・刺激性（区分1A-C）、眼に対する重篤な 損傷・眼刺激性（区分1） ※太字は物理化学的危険性
	 (健康有害性) 呼吸器感作性、生殖細胞変異原性、発がん性、生殖毒性、 特定標的臓器・全身毒性（単回ばく露）（区分1-2）、 特定標的臓器・全身毒性（反復ばく露）、吸引性呼吸器 有害性
	 (環境) 水性環境有害性

事故対応時に備えておくといよいもの

事前に倉庫、配送車両に用意しておくことが望ましい。

【漏出物を吸収させるもの】

砂・土・おがくず

雑巾

吸水シート

【漏出物の拡散防止に使用するもの】

防水シート

【漏出物の回収に使用するもの】

紙袋・ビニール袋

ほうき・ちりとり

【個人用保護具】

手袋（耐薬性）・ゴーグル・マスク